

2000年度中間決算説明会



東洋信託銀行

2000年11月29日

◇収益状況◇

○2000年度上期実績(単体)○

(単位:億円)

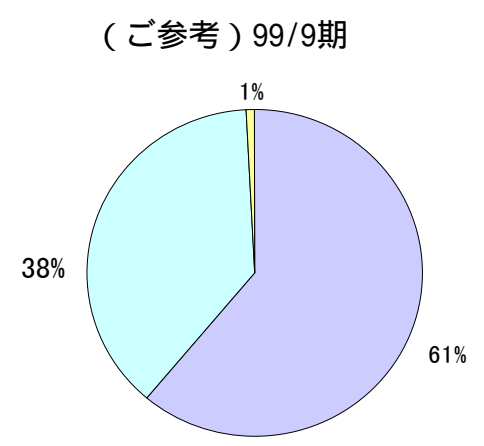
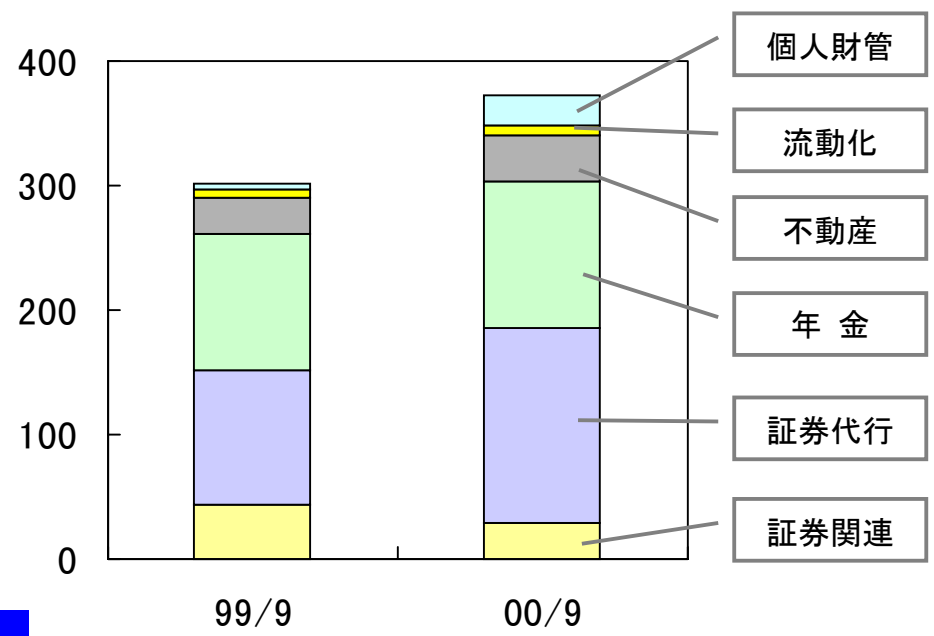
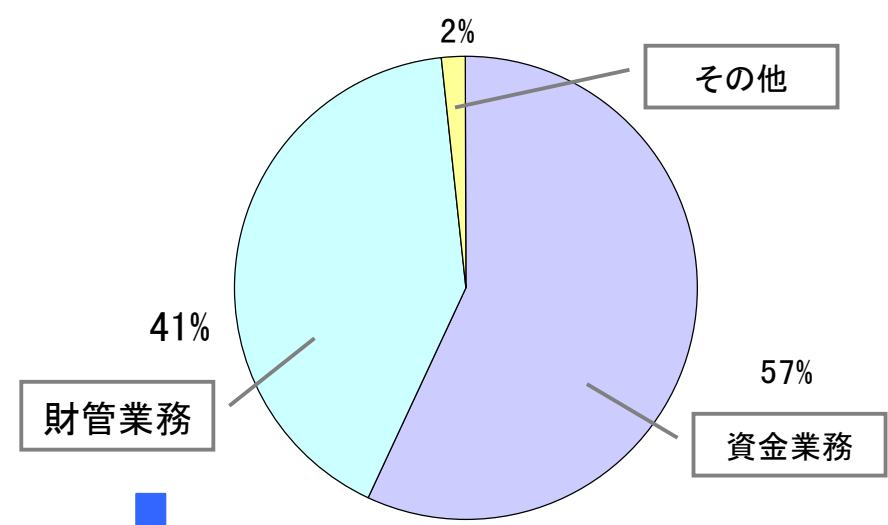
	00/9	99/9比	計画比
償却前業務粗利益	908	+ 115	- 7
国内業務粗利益	899	+ 140	
信託報酬(償却前)	447	- 6	
資金利益	227	+ 60	
役務取引等利益	223	+ 54	
その他	1	+ 31	
国際業務粗利益	8	- 24	
経費	450	- 18	- 15
人件費	177	- 18	
物件費	254	+ 0	
償却引当前業務純益	457	+ 133	+ 7
臨時損益	- 147	+ 66	
与信関連費用	642	145	
株式等関係損益	477	+ 205	
経常利益	310	+ 223	+ 190
特別損益	35	+ 40	
税引前中間利益	345	+ 263	
法人税等調整額	167	+ 132	
中間利益	178	+ 131	+ 108

◇収益状況◇

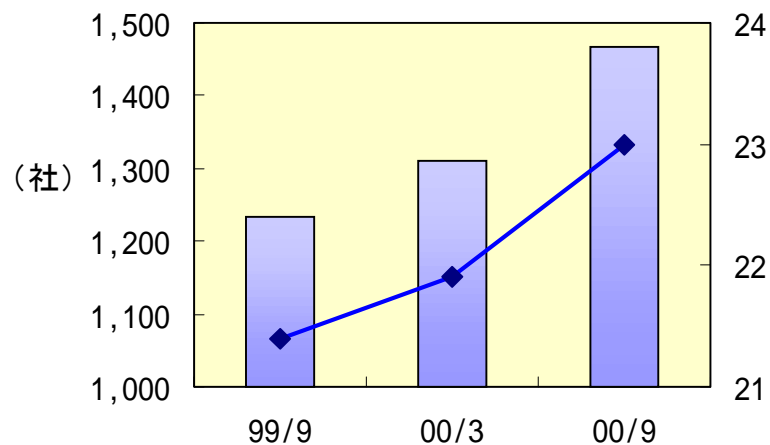
○業務粗利益○

(単位:億円)

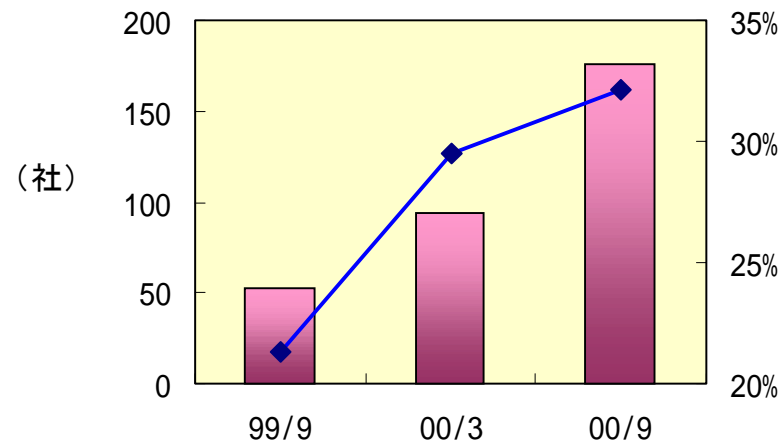
	00/9	99/9比
償却前業務粗利益	908	+ 115
国内業務粗利益	899	+ 140
信託報酬 (財管業務)	156	+ 20
信託報酬 (資金業務)	290	- 27
資金利益	227	+ 60
役務取引等利益	223	+ 54
その他	1	+ 31
国際業務粗利益	8	- 24



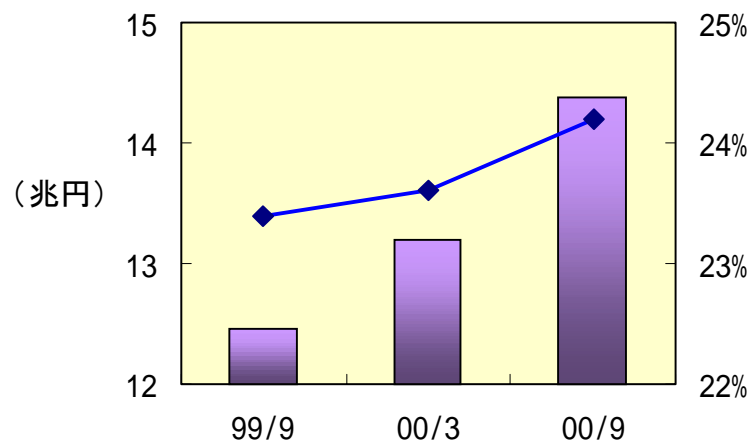
証券代行 受託会社数(シェア)



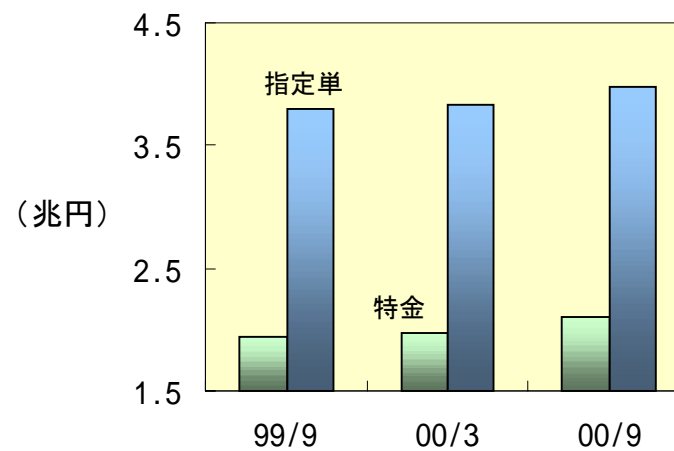
証券代行 新規受託会社数(シェア)



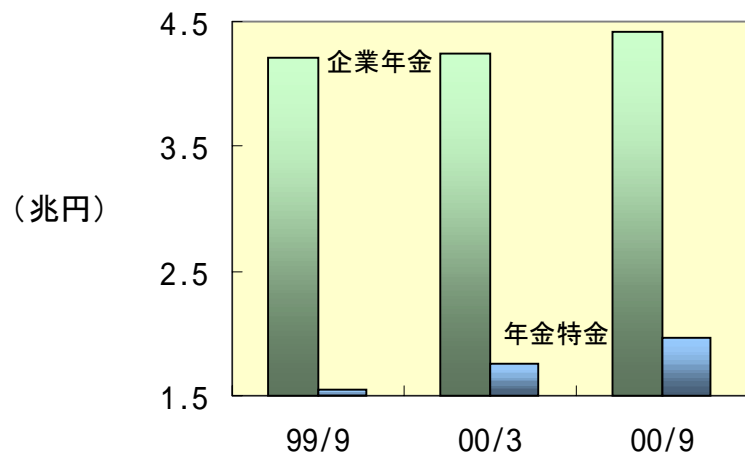
投信 受託残高(シェア)



指定単・特金 受託残高



企業年金・年金特金 受託残高



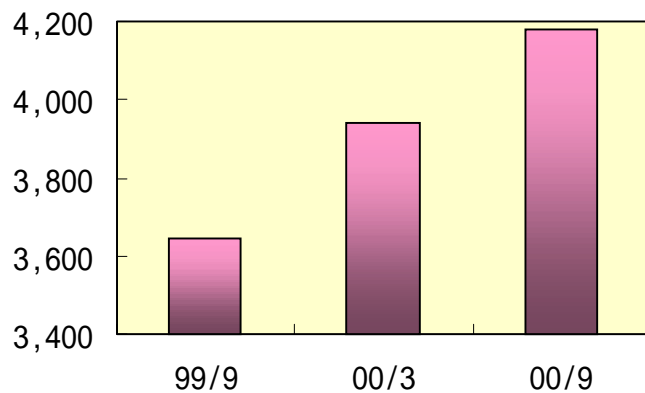
厚生年金基金 運用パフォーマンス

～ 修正総合利回り（信託間ランキング）～

1999年度	No.1
1998年度	No.3
1997年度	No.3
1996年度	No.2
1995～99年度 (5年平均)	No.1

<厚生年金基金連合会 調査>

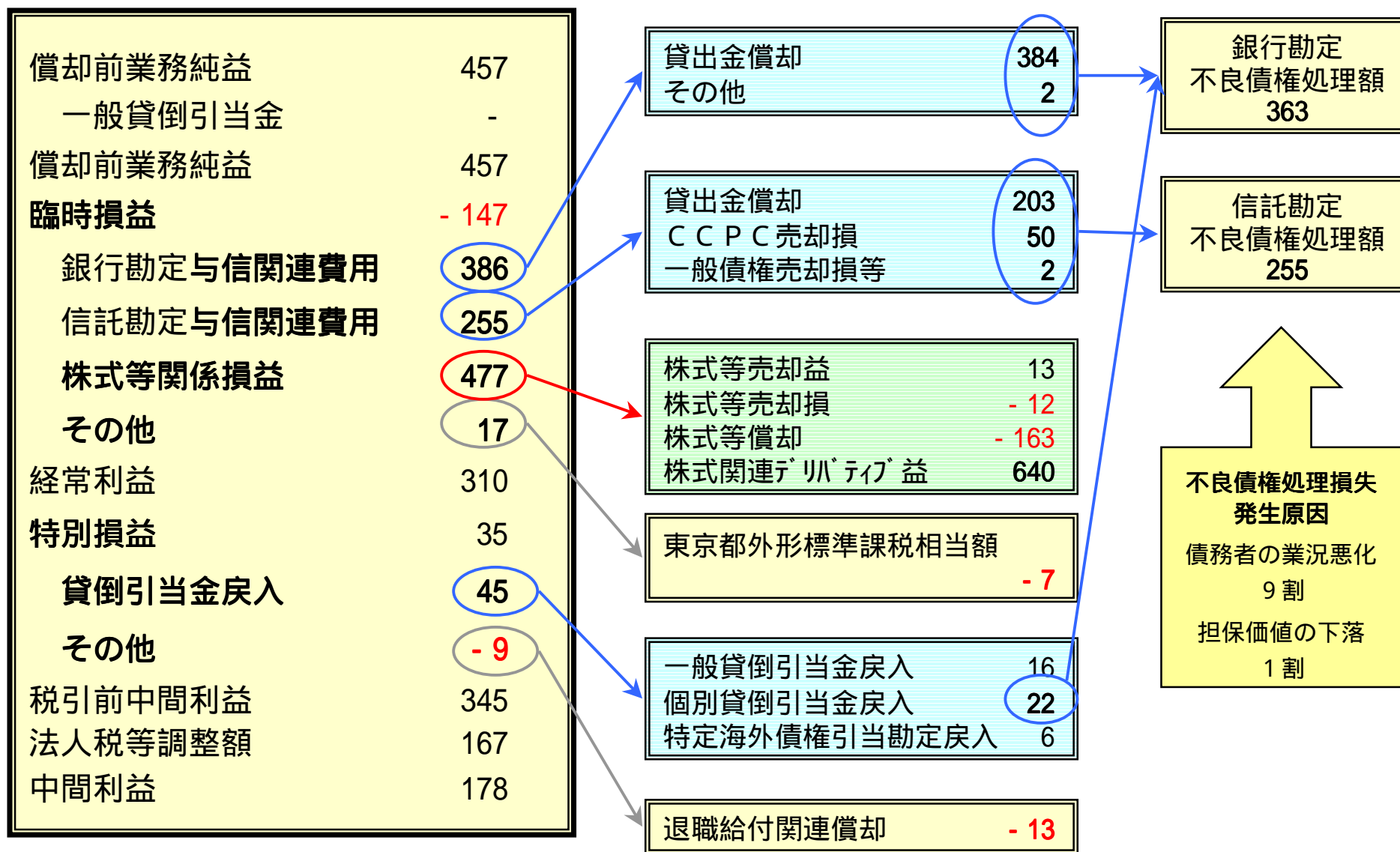
遺言信託 受託件数



◇収益状況◇

○臨時損益・特別損益○

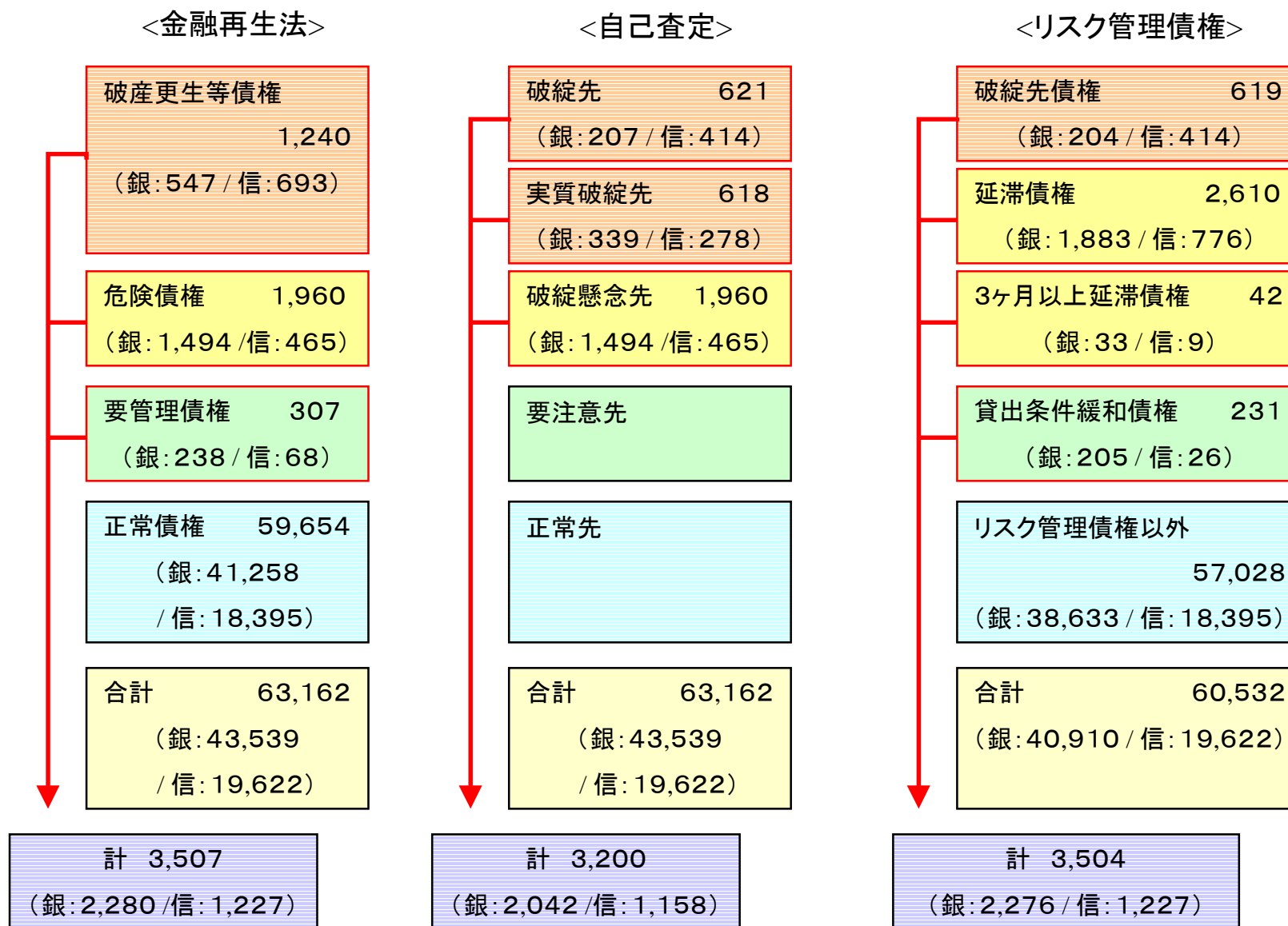
(単位:億円)



◇不良債権の状況◇

○単体ベース(銀行勘定+信託勘定)○

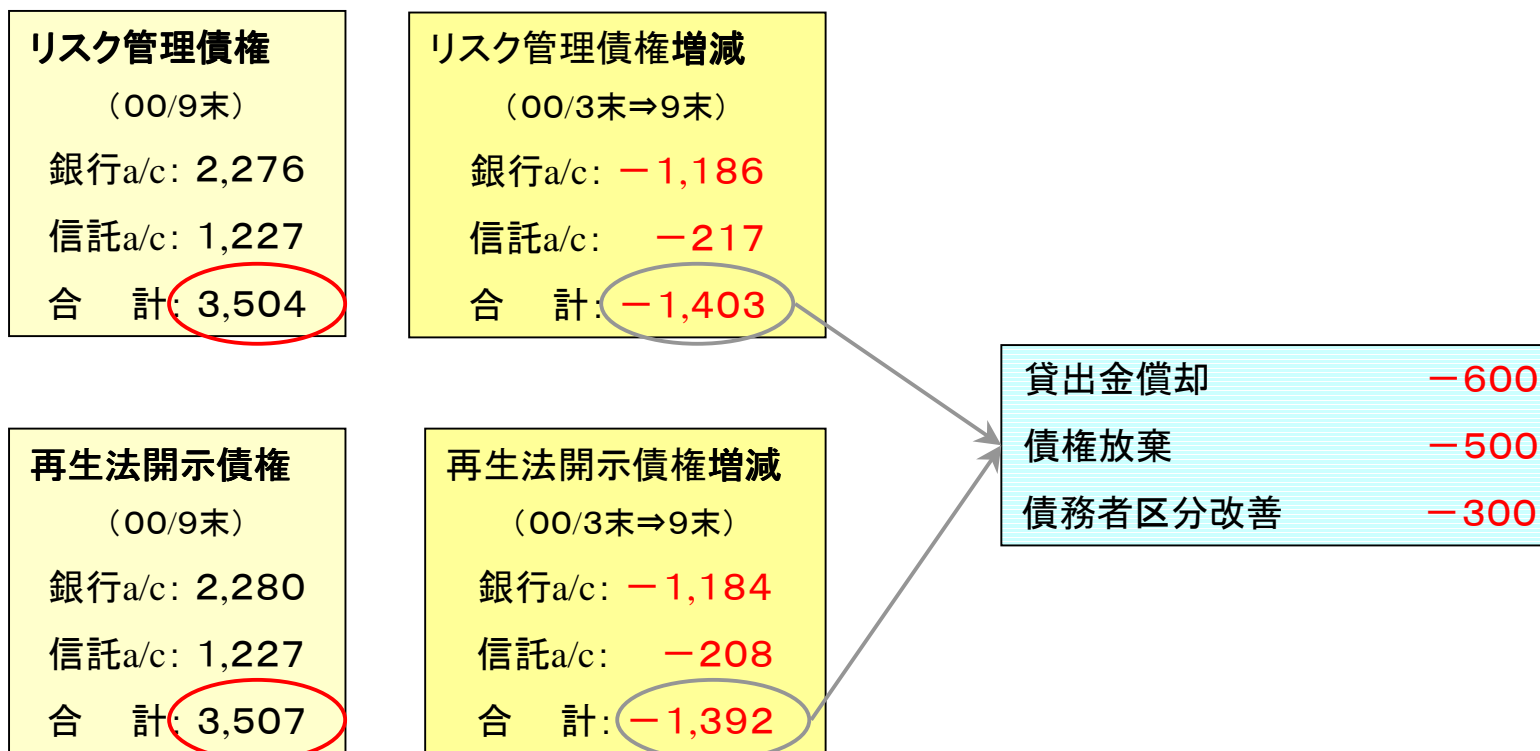
(単位:億円)



◇不良債権の状況◇

○増減要因分析(単体ベース)○

(単位:億円)



再生法開示債権の貸出金残高に対する比率(00/3比)	
銀行a/c:	5.24%(-2.48%)
信託a/c:	6.25%(-0.18%)
合計:	5.55%(-1.74%)

- 引続き、資産の質の改善が進む
- 3業種向け貸出比率は減少中
(00/3末: 43.5% ⇒ 00/9末: 40%)

◇不良債権◇

○保全状況(金融再生法開示債権*)○

(単位:億円)

銀行勘定

債権金額	担保・保証等	未保全額	貸倒引当金	引当率	保全率
破産更生等債権 547	468	79	79	100.0%	100.0%
危険債権 1,494	768	726	558	76.9%	88.8%
要管理先債権 268	120	148	22	15.0%	53.2%
合計 2,310	1,357	953	659	69.2%	87.3%

信託勘定

債権金額	担保・保証等	未保全額		保全率
破産更生等債権 693	553	140	→ 全額下期に償却	79.8%
危険債権 465	302	163	→ 要償却額を下期に償却	65.0%
要管理先債権 190	137	53		72.1%
合計 1,349	993	356		73.6%

* (修正後): 「要管理債権」に代り「要管理先債権」を用いて計算

◇貸倒引当金等◇

○引当率・引当金等○

(単位:億円)

個別貸倒引当金

破綻先・実質破綻先	Ⅳ	100%	Ⅲ	100%
破綻懸念先	Ⅲ	70%	再建先	放棄予定額

一般貸倒引当金

要管理先	担保等控除後の未保全額	15%
一般要注意先	債権額	3%
正常先	債権額	0.3%

銀行a/c	1,228
貸倒引当金	1,040
一般貸倒引当金	398
個別貸倒引当金	637
特定海外債権引当勘定	4
特定債務者支援引当金	149
債権売却損失引当金	38

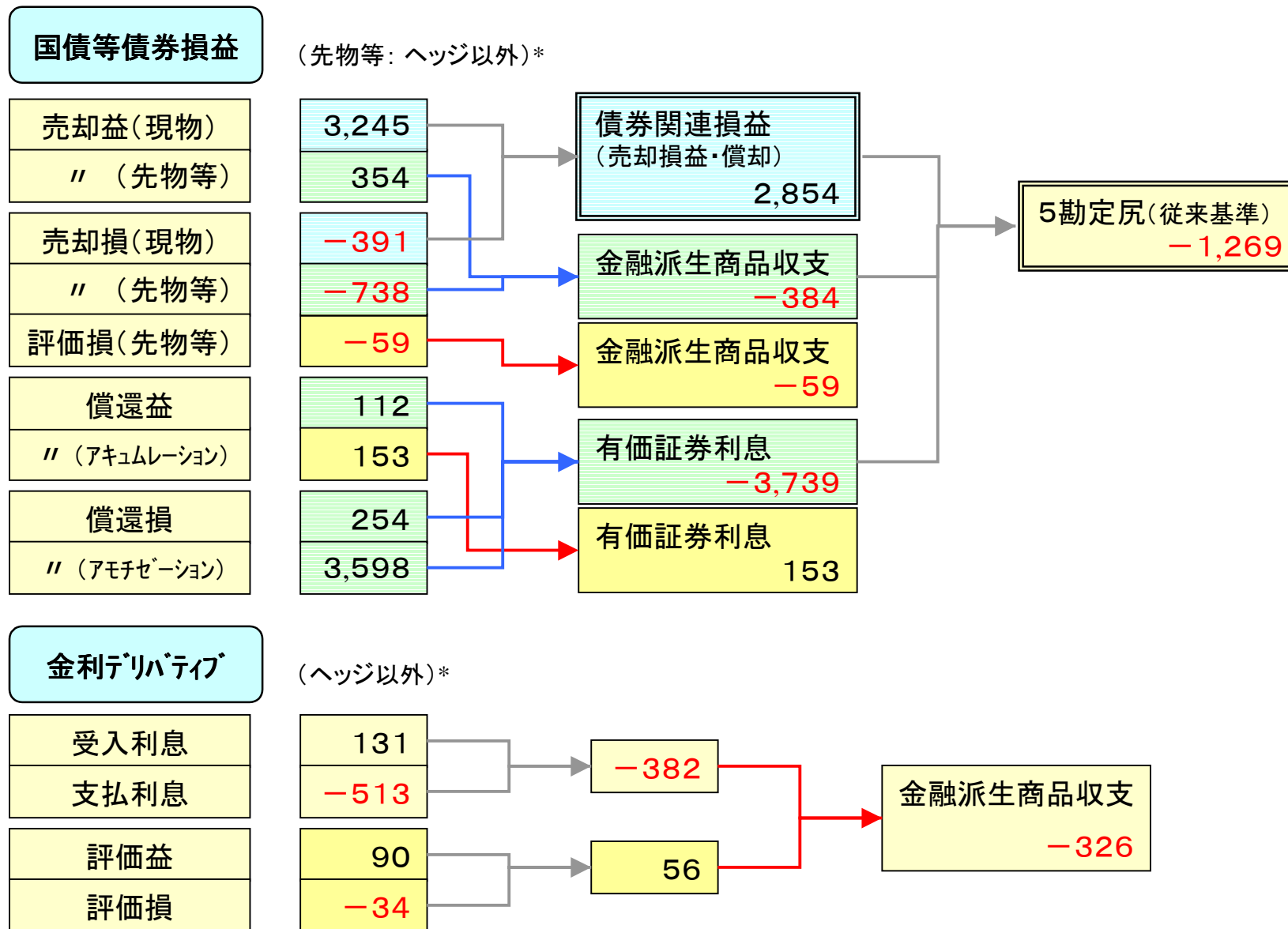
信託a/c	213
特別留保金	202
債権償却準備金	10

銀行a/c+信託a/c	1,441
-------------	-------

◇会計基準の変更◇

○収益への影響○

(単位:百万円)



* ヘッジ分については、ヘッジ会計を適用し、損益を繰延処理

◇その他制度変更◇

○収益への影響○

(単位:億円)

減損処理

非上場株式	-1	}	00/9期: その他経常費用 +4
ゴルフ会員権	-3		

退職給付会計

退職給付費用	23
退職給付費用(人件費)	9
会計基準変更時差異償却	13

外形標準課税

〈東京都〉		
繰延税金資産取崩	85	00/3期: 法人税等調整額 +85
00/9期課税相当額	7	00/9期: その他経常費用 +7
01/3期課税見込額	17	01/3期: その他経常費用 +17
〈大阪府〉		
繰延税金資産取崩	26	00/9期: 法人税等調整額 +26
02/3期課税見込額	7	02/3期: その他経常費用 +7

◇業績見通し◇

○2000年度決算予想(単体)○

(単位:億円)

	01/3 (計画)	(当初計画)	増減	00/3 (実績)	増減
償却前業務粗利益	1,800	1,775	+ 25	1,922	- 122
経費	900	925	- 25	926	- 26
償却引当前業務純益	900	850	+ 50	995	- 95
經常利益	460	300	+ 160	294	+ 166
当期利益	220	160	+ 60	78	+ 142
業務純益	500	500	-	124	+ 426
不良債権処理損失	900	650	+ 250	1,659	- 759
銀行勘定	500	300	+ 200	818	- 318
信託勘定	400	350	+ 50	841	- 441